

+幸せを探すあなたへ



笑わなければなりませんか、泣かなければなりませんか 教養ある家庭で育った箱入り娘が、良い相手に会って結婚をすることになり

ました。結婚を何日か後に控えたある日、突然に新郎の家から結婚を取り消すと、一方的に通知してきました。一瞬のうちに家中が大騒ぎになってしまいました。両家の威信と若者たちの将来にも関係あることだからです。理由を知ってみたら、新郎側のお母さんが霊媒師に行って占ってもらったところ、結婚すれば大変なことになるという占いが出てきたということでした。そこまで霊媒師に尋ねないで結婚を進行したのが失敗であったと、繰り返し謝ったということです。ところで、皮肉なことは、新婦側で他の有名な霊媒師に相性を占ってもらったら、とてもよく合うという占いが出てきたということです。この話を聞いて、笑わなければなりませんか、泣かなければなりませんか。ある女の方は、息子二人といっしょに嫁ぎ先から追い出されて暮らしていました。その理由が、本当にあきれます。ある日、突然、姑が占ってきて、夫婦がずっと一緒に暮らせば夫(自分の息子)が死ぬようになるから別れると言われたので、やむを得ず、そのような境遇に置かれるようになったということです。こういう話を聞いて、笑わなければなりませんか、泣かなければなりませんか。

さらに、最近では、詐欺をする占い師が多くなっています。ひとりの人生を詐欺師に任せて未来を決定する愚かな人々がこの世には、あまりにもたくさんいるということに、なげかないわけにはいきません。近頃は、占い学校で、最短の期間で占い師にしてあげるといふ占い師速成科も雨後の筍のようにできています。学生アルバイト、主婦のパートで占いを学んで教えており、突然に占い師がとてもたくさん生まれて、混乱するほどになりました。昔には単純な方法で占ってくれたりしたのですが、近頃はインタ

なぜ人間は 占いをするの でしょうか

ーネットで、食堂で、マスコミで、文化で占いが広がっています。政治家たちまでも、占いの専門担当者を連れていて、事業する方々も、やはりほとんどそうだということです。この話は、彼らが自分の未来を自分

の思いどおりにできないということを知っているということであり、何か天の計画があるということを知っているということにもなります。もちろん、悪霊が人の中に入って悪霊のように占う場合もあるでしょう。しかし、悪霊は最も重要な部分をだまします。過去に、あるグループのチョンさんは、いつも占い師の助けを受けて、最後の占いで不渡りを出し、韓国に IMF がくるようになったのでした。悪霊は人間のいのち、災い、幸いを治めることはできません。

運命から抜け出す道があります 偶像崇拜と占いは、する占い師本人も、家族も、占いに行く人も、結局は、みな不幸にさせてしまいます。悪霊は、人間に幸いを与えず、与える力もありません。ひょっとして悪霊が人間の運命を占えるかもしれませんが、運命自体から抜け出すことはできません。ところで、聖書では運命から抜け出す唯一の道を知らせています。お金を使って占いやお祓いをする必要もありません。簡単に抜け出す道があります。神様は私たちの人間の本来の姿を見つけることを願っておられます。それは、本来の人間の身分のことを言います。神様とともにいることが、人間の本来の身分です。魚が水の中にいれば、その他のことがみな解決されるように、人間は神様とともにいれば、他のあらゆるものが解決されます。ところで、分かりながらも解決できない問題が霊的問題です。これを解決できる道が、まさにイエス・キリストです。聖書は、イエス・キリストが道で、真理で、いのちだとおっしゃっています。そして、神様はあなたを愛して、運命から抜け出す祝福の主人公になるように待っておられます。

長老伝道企画時代

霊的問題に 答えを与える出会い

だれも言ってくれない霊的問題 ヒットラーは、青年の時期には、画家志望でした。彼が若い時期に残した絵は、概して美しく叙情的です。税関員だったお父さんと、母性愛が深かったお母さんの愛の中で、ヒットラーは歌と芸術が好きで、記憶力が優れた子どもで、政治、歴史、哲学、芸術に博学な知識を持って育ちました。青年の時期、画家の道に入ったのですが、病床についたお母さんのために、画家の道を捨てて生計を立てるために走り出しました。それ以後、彼に与えられた出会いは、ユダヤ人に対する嫌悪と憎しみを大きくして、600万人のユダヤ人をガス室に送った冷酷な独裁者になるようにしたのでした。万一、彼に良い出会いがあったとすれば、世の中は大いに変わったでしょう。



423 : Mother Mary with the Holy Child Jesus Christ - Adolf Hitler 1913

最も祝福された出会いの開始と主役 人間を愛しておられる神様は、最も祝福された出会いのために、イエス・キリストを送ってくださいました。そして、イエス・キリストを信じる信仰によって、人間は目に見えない霊的問題から来るすべての不幸をめぐり去って、最も幸せな人生を生きようといけるようになりました。この神様の願いを成し遂げようと重職者を呼ばれたのです。それで、重職者は聖書箇所三つを必ず記憶しなければなりません。使徒の働き 9章 10節、「さて、ダマスコにアナニヤという弟子がいた。主が彼に幻の中で、『アナニヤよ』と言われたので、『主よ。ここにおります』と答えた」というみことばです。これが重職者で、重職者が味わう地教会です。神様はそこに霊的問題で苦しめられていたパウロをつけられて、時代の伝道者に変えました。それで、地教会という神様の絶対主権を信じて待つのです。その時、使徒の働き 11章 26節を見れば、弟子の大きい群れが起きたことを見ることができます。これが、神様が準備された地教会の祝福です。結局、ローマ 16章 23節のみことばのように、すべての地域と世界に、すべての弟子と次世代(レムナント)を後援するガイオチームを立てて、人材と教役者、未来の責任を負うべき神学生を育てることに主役の祝福を味わうのが、この時代の重職者が必ず受けて味わわなければならない答えの中の答えです。



神様の子どもになる 受け入れの祈り

愛の神様、私は罪人です。イエス様が十字架で死んで、復活されることによって、私のすべての問題を解決してくださったキリストであることを信じます。今、私の心の扉を開いて、イエス様を私の救い主として受け入れます。今、私の心の中に来てくださって、私の主人になって、私を導いてください。これから、神様の子どもになった祝福を味わいながら生きるようにさせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



神様の子どもの五つの確信

救いの確信：イエス・キリストを信じて受け入れたあなたは、神様の子どもになって救いを受けました(ローマ 8:15~16、1ヨハネ 5:10~13)

祈り答えの確信：神様の子どもはイエス・キリストのお名前でも何でも求めることができ、神様はみこころ通りに必ず答えてくださいます(ヨハネ 15:7)

導きの確信：神様は聖霊であなたの中におられ、あなたのすべての人生を治めながら導かれます(ヨハネ 14:26~27、箴言 3:5~6)

救しの確信：あなたのすべての罪はイエス・キリストのあがないの血の力で解決され、神様はだれでも罪を悔い改めれば許して下さいます(1ヨハネ 1:9、ローマ 3:24)

勝利の確信：救われたあなたは、世の中に勝たれたイエス・キリストによって、どんな問題の中でも信仰で勝利することができます(ローマ 8:31~37、1ヨハネ 5:4)



神様の子どもの毎日の祈り

父なる神様、イエス・キリストによって神様がいつも私とともにおられて、導かれることを感謝します。

今日も、すべての生活の中で、神様の子どもになった祝福を味わうように、聖霊で満たしてください。

私の家庭と現場と行くところごとに、福音を邪魔して困らせるすべてのサタン勢力を権威あるイエス・キリストの御名で縛ってください。

どんなこと、どんな問題でも、解決者であるイエス・キリストに任せて、その中で神様のより良い計画を発見しながら、聖霊に導かれる生活になりますように。

私の生活を通して、イエス様がキリストであるということがあかしされるようにして、私の現場に神の国が臨むようにしてください。

毎日、私の生活の中で神様の願いである世界福音化の契約を握って勝利できますように。

今も私とともにおられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

知っている者と持っている者

すると、ペテロは、「金銀は私にはない。しかし、私にあるものを上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって、歩きなさい」と言って(使徒 3:6)

全世界と次世代を生かす RUTC 24 RUTC 24 は、全国と世界に次世代(レムナント)の土台が用意されるその日まで、すべてを動員することです。初代教会の答えを受けた伝道者は、キリストに会った後、復活された主に会った後に完成されたことを見ました。ドタンにいるエリシャをつかまえようと、アラムの軍隊に攻め込んできた時、その時はすでに、全地域にレムナントが布陣されていました。パウロがローマ法廷に立つ時は、すでに弟子がすべての所を掌握していました。また、彼らは正しい開始をしました。これは、世の中で話す団結や連合、混合ではありません。神様は単純に出エジプトを目標にされたのではなく、すべてのイスラエル民族が一つになって(oneness)血の契約を握って起きるようについておられたということです。初代教会はたしかに小さい群れだったのですが、ひとりももれなくマルコの屋上の間に集まりました。この時から神様が働かれ始めました。レムナントのすべての土台が作られて、伝道運動の責任を負うべき重職者が立ち上がる日が、まさに主が始められる日です。そして、私たちは主が再臨される日を目指して走らなければなりません。

知っていることと持っていること 伝道者はキリスト(使徒 1:1)、神の国(使徒 1:3)、聖霊の満ち(使徒 1:8)の奥義を知っていなければなりません。単純に知っていることに留まらずに、人生の解答として持っていなければなりません。お金を儲けようとする人の目つきと、お金を持っている人の目つきは違います。服をいくら変に着ていても、お金が多い人には、漂う何かがあります。反対に、いくらきれいに洗って、磨いて、塗ってピカピカにしても、お金がない人は何か分からないぎこちない感じがあります。この奥義を人生の解答として持っているだけで、多くのことが変わります。強盗が刀を持って入ってきてても、私が銃を持っているならば、怖くなることはありません。同じように、この奥義を持っているれば、他の人が私を通して福音を感じるようになっていて、サタンもやはりこれを知るようになります。しかし、心配する必要がないのは、神様が主の聖霊で、主の御使いを動員して働かれるという事実です。神様の子どもは天地を創造されて、いのちを治めておられる神様の絶対主権の中にいます。そして、確かに救いの働きを予定されて、すべての人と全てのものを準備して、摂理しておられます。明らかな意図(競輪)を持って、すべての問題と事件の中で私を導いておられます。こういう中で、神様は考え(時刻表)を成し遂げて行かれるということです。世界福音化と永遠な世界(天国の御座)に対する明らかなスケジュールを持っておられるので、その中で神様の考えが成される時刻表が伝道です。

比べることができない苦難と栄光 神様は私たちに霊的問題が何なのかを知らせてくださり、その解答である福音を分かるようにされました。確かに悪霊とサタンは今でも働いています。これを無力にさせるのが祈りです。24 時祈りの幸せを味わえば、すべての門がみな開かれます。神様は 24 時間、皆さんをのがさないで祝福されるという事実を信じなければなりません。このために、今は器だけ準備すれば良いのです。皆さんにはイエス・キリストの御名で、他の人を祝福できる権威と暗やみの勢力を打ち砕いて勝てる権威があります。また、すでに神様がともにおられる奥義があって、現在、私に来ている苦難は、将来に来る栄光と比べることができないという真の希望があって、必ず答えられる時刻表もまた持っているという事実を確信してください。

説教_柳光洙牧師, 整理_チャ・ドンホ牧師

毎日毎日の森の泉

27日(月)

RUTC24 (列王 2:9)

RUTC 24 とは、神様の時刻表を見て一つになって、みことばを握って 24 時祈る弟子が RUTC に方向を合わせて、聖霊にあっていつも祈ることです。そして、すべての次世代(レムナント)が 5 人 1 組のチームを構成して、時代と次世代を生かす RUTC の答えをあらかじめ準備することです。

28日(火)

伝道者の当然な答え(ルカ 10:17~20)

神様の方法を使えば、止まらない答えが続きます。私たちの中に聖霊がおられるので、ほろびることができません。それで、聖霊の導きだけ受ければ良いのです。そして、聖霊の満ちしを受ける時、世界を征服して、契約的祝福もともに味わうようになります。

29日(水)

最高の準備(1サムエル 17:35~37)

神様の子どもは成功し、私がいる所で小さいことから準備することで始めれば良いのです。自身の趣味と特技が何か分析して、それを持って 10%、1%、唯一性の中に挑戦しながら、専門性と具体的なことをそろえていけば良いのです。今がまさに機会です。

30日(木)

生死と災いと祝福を治める方(詩 139:1~8)

不信仰は、信仰生活の最大の敵です。どんな状況の中でも、神様の力を信じて生き残る信仰、霊的戦いをすることができる信仰、世界福音化するほどの信仰を持つ時、人も、教会も、地域も、自分の霊的問題も解決することができます。

31日(金)

限りがある人生(ヘブル 9:27~28)

どんな人も、死とその後に来る裁きを避けることはできません。それで、しばらく留まっていく時限付きの人生を生きる私たちには、永遠なことを見上げながら弟子を探して立てて、霊的問題に苦しめられる者を生かすことが、人生の最高の価値ある目標です。

1日(土)

癒される主(出 16:19~27)

イエス・キリストの御名の前には、万物が服従します。この事実を信じる者には、現実の中で不信仰の考えを変えて信仰を選択する心の癒し、神様のみことばを握って現場で誠実に最善を尽くしながら待つ時に来る環境の癒し、そして、すこやかな健康の祝福もくるようになります。

週間メッセージ

産業宣教 重職者と弟子訓練(使徒 1:12-14)

伝道学 | 「ビジョン探し」 - 聖霊

核心訓練 | 伝道者が見なければならない

伝道の門(使 3:1-15)

聖日 1部 ほかの神々があってはならない(出 20:3)

聖日 2部 比べられない苦しみと栄光(ローマ 8:18-25)



運命の クイックサービス

ラスト_ユン・スルギ

本当に忙しい

時は、猫の手も

借りたいと考えるだろう。緊急な用事があったり、資料を送る時、だれかが代行してくれたら良いという必要に合わせて攻略をした事業が、クイックサービスだ。もちろん、特別な航空サービスもあるが、私たちの周辺にはバイクを利用した事業者をしばしば見るようになる。急な仕事を迅速にできるようにさせる彼らの労苦は、急に差し迫ったことがある人でなくては説明できないだろう。

海外に行くために空港に到着したが、パスポートを持って来なかった時、もちろん行かなければ簡単だが、仕事はそうにするのではないので、この時、緊急に役立つのがクイックサービスだ。今日、交通渋滞は、韓国だけでなく全世界の問題であるが、タイでは出勤クイックサービスもあって、出勤時間に車が詰まって行けなくなれば、車を任せて人をバイクの後ろに乗せて自動車の間をねって行く、そのような出勤だ。そういえば、韓国の放送関係者も、時々、交通渋滞で道が混む時、こういう手段を利用したという後からの噂を時々聞く。

しかし、彼らが他の人の急な仕事のために自分の危機を忘れて、無謀に本当にきわどくクイックで走って行くサービスで、周囲の他の人を不便にしたり、危機を感じさせる場合を何度も見た。そのような姿を見て、もしかして、他の人が伝道する私たちをそのような姿で見るとはならないだろうかという疑問を感じた。しかし、クイックサービスが走って行くことには理由がある。私たちはこの世の霊的問題を深く見た。日々、酒を飲んで母親を殴る父親が怖くて、部屋で涙を流しながら「ぼくは、大きくなったら絶対に、絶対に、パパのようににはならない」と言った子を知っている。彼が軍隊に行ってきて、職場に通いながら結婚をしたが、環境に引きずられて酒に近づくようになって、いつのまにか自分自身がそのように軽べつした夫婦げんかと暴力に引きずられる、不良パパの人生をそのまま生きている呪いの中の運命や、「私はママのように苦しみながら生きない」と

思っていた少女が、中年になって自分もどうしようもなくなり、そのように蔑視したママの運命的な人生をそのまま踏襲する自分を見ながら悲しむ姿を見たのだ。

どうするのか。人生は避けられない霊的問題、すなわち、自分の力ではどんな方式によっても解けない問題がだれにでも必ずあるはずだ。解決を探して、宗教と苦行を日々行うが、道はどこにもない。人生問題に関する解答の道がないという事実を発見するのに、人生は一生、その全てをみな投資する。そして、終わりなのだ。しかし、それが終わりではないと大胆に話す人々が伝道者である。私たちは福音という答えを持っているので、一回だけ聞けば永遠な解答を一気に知るようになるから、時には無礼を知りつつも、福音が必要な人にこの事実を伝える。ひょっとして、こういうことに心が痛むなら許してください、緊急に駆け付けけるのに、そこまでマナーを守ることができないことも許してください、その心を通して唇から宣べ伝えられたり、または、資料を通して伝えられる中心は受けてほしい。今、運命に勝つクイックサービスをあなたに急いで送る理由がここにある。あなた自身はよく知らずにいるだろうが、あなたは大切な人であるためだ。心で試してみよう「大切な人!」自分がそのような人ではないと思うならば、ごみ箱にこの手紙を直ちに投げてしまいなさい。

文_チョン・ヒョングク牧師(福音コラムニスト)

* 相談したい方はこちらまで連絡してください